

婦恋会館建替えについて

令和4年6月

婦 恋 村

目 次

- 1・ 婦恋会館の現状について
- 2・ 建替に向けた検討過程
 - (1) 各種検討委員会設置
 - (2) 建替場所の検討
 - (3) 防災への対応
 - (4) 陳情並びに要望
- 3・ 施設計画（案）
 - (1) 施設計画内容（案）
 - (2) クリーンエネルギー及び県産木材の利用
 - (3) バリアフリー化について
 - (4) 検討課題（駐車場）
- 4・ 財源措置について
- 5・ スケジュールについて
- 6・ 参考資料

1・ 婦恋会館の現状

婦恋会館は、地域公民館の拠点施設として、昭和50年に開館し45年以上の長きにわたり社会教育活動に密着した施設として活用されてきました。

建築基準法の改正による耐震基準が改正され、平成26年度婦恋会館耐震診断実施の結果、「耐震性に問題あり」との検査結果になっており、改善が急務となっております。施設全体は老朽化が進み壁のクラック、外壁の損傷、3階大ホールの雨漏り等発生しています。また、古い建物であることから、バリアフリー化に対応していません。

本村では平成29年策定した「公共施設等総合管理計画」に基づき、建物の安全確保のための管理や長寿命化、財政負担の軽減・標準化を達成するため、令和3年3月「婦恋村公共施設個別施設計画」を策定し、具体的な対応方針を定め、村内公共施設の集約化や建替えを計画しています。婦恋会館についてはこの計画によりの建替えを行う予定です。



【婦恋村公共施設個別施設計画より抜粋】

現施設の判定結果 P-16

各建物における健全性評価結果は下表のとおりです。

表 2-1 構造躯体の健全性一覧

施設番号	施設名称	棟名称	構造	耐震基準	耐震診断状況	耐震性有無	耐震補強工事	コンクリート圧縮強度(N/mm ²)	IS値	判定
集落集会施設										
11001	婦恋会館	婦恋会館	鉄筋コンクリート	旧	実施	無	未実施	24.8	0.38	耐震補強

劣化調査結果 P-21

各建物における劣化調査結果は下表のとおりです。

表 2-2 劣化調査結果一覧

施設番号	施設名称	棟名称	外構	躯体	屋根	外部	内部	電気設備	機械設備	建物劣化度
集落集会施設										
11001	婦人会館	婦人会館	C	C	C	D	D	C	C	44.20

A・概ね良好 B・部分に劣化 C・広範囲に劣化 D・早急に対応する必要がある

全てA判定の場合の建物劣化度 5.8

全てD判定の場合の建物劣化度 58.0

実施計画 P-33

表 4-4 改修の実施計画

施設名称	棟名称	履歴/予定	実施計画									
		西暦	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
		和暦	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12
婦人会館	婦人会館	経過年数	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
		対応時期										
		工事種別			建替	建替						

2・建替えに向けての検討経過

(1) 各種検討委員会

各種検討委員会を立ち上げ、検討を行いました。

委員会名	構成メンバー	活動内容	実施期間
婦恋会館検討委員会	各種団体 17 名	委員会 5 回	平成 30 年 5 月～ 平成 30 年 12 月
婦恋会館建替えに関する検討委員会	役場各課、課長補佐 10 名	委員会 4 回 視察 2 回	平成 28 年 11 月～ 平成 30 年 2 月
婦恋村地方創生対策 WG	役場 33 歳以下職員 6 名	作業部会 7 回、 視察 3 回	平成 28 年 6 月～ 平成 29 年 3 月

WG・・・ワーキンググループ

各種検討委員会で集約された意見

- ・大ホールは近隣施設の施設規模を参考に 300 席規模とする。ホールは多機能利用とするため可動式椅子とする。
- ・会議室等は利用者の意見を集約して面積、室数等を検討すべきである
- ・災害時の避難場所としての活用も想定（和室ないしは簡易畳の設置）
- ・自然エネルギーの利活用を想定すべきである。 ⇒P7 参照
- ・公共施設の集約化も検討すべきである。
- ・施設規模等の要望とりまとめ ⇒P6 参照
- ・建替え場所に関する意見 ⇒(2) 参照
- ・商工会事務所の移転について ⇒P5 参照
- ・環境省 国立公園管理事務所についても新婦恋会館内へ移転する。

(2) 建替場所の検討

利用者団体等による婦恋会館検討委員会においても他の場所へ移転案等もありましたが、東部地区(三原)の振興面や当該地域が婦恋高校、東部小学校等の教育施設が集約されていること等から現婦恋会館及び隣の商工会事務局及び環境省の事務所が入っている建物の場所に予定し、東部小学校連携棟の活用(学校との併用)を検討しています。

(3) 防災への対応

吾妻川河川 婦恋会館に接する吾妻川は、平成2年に床固め工事が完了しています。近年では国土交通省、群馬県による計測機器が設置されリアルタイムの状況が把握できるようになっています。また、直近の国土交通省からの資料提供においては、村内で甚大な被害を受けた令和元年台風19号の降雨量を超える状況であっても、護岸を越流するようなことは無いとのシミュレーション結果でありました。

今後も監視体制の強化と、気象状況の急激な変化に対応できるよう、村全体における河川流域の安全確保を含め、国や県など関係機関への要望、要請活動を積極的に行っていきます。

土砂災害区域 婦恋会館は、平成18年に土砂災害警戒区域((イエローゾーン、(土石流、地すべり))の指定を受けましたが、その後、原因溪流である空沢、下屋沢、天神沢川に群馬県土木部及び林務部の防災施設が設置されています。今後においても、古くなった施設は、県の各部署に対し再度点検を行ってもらい、必要であれば追加の施設を要望していきます。なお、令和元年台風19号によるこの警戒区域内での被害の発生は確認されておりません。

(4) 陳情並びに要望

商工会から新施設への事務所移転等について、陳情書が提出されております。

また三原区からも有事の際の拠点となる施設の建設要望が提出されております。

	日 時	内 容
※ 1	H30.11.26	婦恋村商工会長より「婦恋村文化系建設に伴う陳情書」提出
	H30.12	議会定例会 「採択」
※ 2	R 元.11.22	三原区長より「婦恋会館建設に関する要望書」提出
	R 元.12 月	議会定例会 「趣旨採択」
※ 2	R 2.11.10	三原区長より「婦恋会館建設に関する要望書」提出 541 人署名
	R2.12 月	議会定例会 「趣旨採択」

※ 1 商工会長 陳情内容について (H30.11.26 提出)

- 1、新たに建設する婦恋村文化系の施設の計画に伴い、婦恋村商工会が婦恋村より借用している会館の取り壊しを伴う場合には、婦恋村商工会の事務所等を建設計画に含めて頂きたいと思っております。
- 2、上記が適わない場合には、新たな商工会事務所等の機能を発揮できる場所（施設）を用意して頂きたいと思っております。

※ 2 三原区長 要望書について（抜粋） (R 元.11.22・R2.11.10 提出)

婦恋会館は、三原区に人が集まる建物であり、東部小学校に隣接しており今後、建て替えられる時には、今以上に図書館等の設備を充実させて頂き、子供から大人までが気楽に立ち寄れる施設にして頂きたいと思っております。そのことを考えると広さや車の利便性を重視した建設場所の選定ではなく、人の暮らしのそばにあるべきではないかと考えております。

三原区では婦恋会館がよそへ移転して、これ以上さびれることのないよう、切に現在の場所での建て替えをお願いします。

また、河川が近くにあるということで現在の場所では危ないのではとの意見もありますが、10月の台風19号でも三原地区の河川の改良工事は完了しており、なんの問題もなく避難所として多くの区民の方が利用されました。なるべく早い着工を切にお願いいたします。

３・施設計画（案）

（１）施設計画内容（案）

これからの社会を考えると平均寿命が更に伸び、今後さらなる生涯学習社会へと加速していきます。学校教育はもとより社会教育における青少年の活動を始め、今後高齢者の活動もより一層拡大していきます。これらの活動は村民の豊かな生活を維持するために必要かつ重要です。そして当村におけるこれら芸術・文化活動等の活動拠点となるのが婦恋会館（文化会館）の施設となります。このことをふまえ施設内容の検討を行いました。

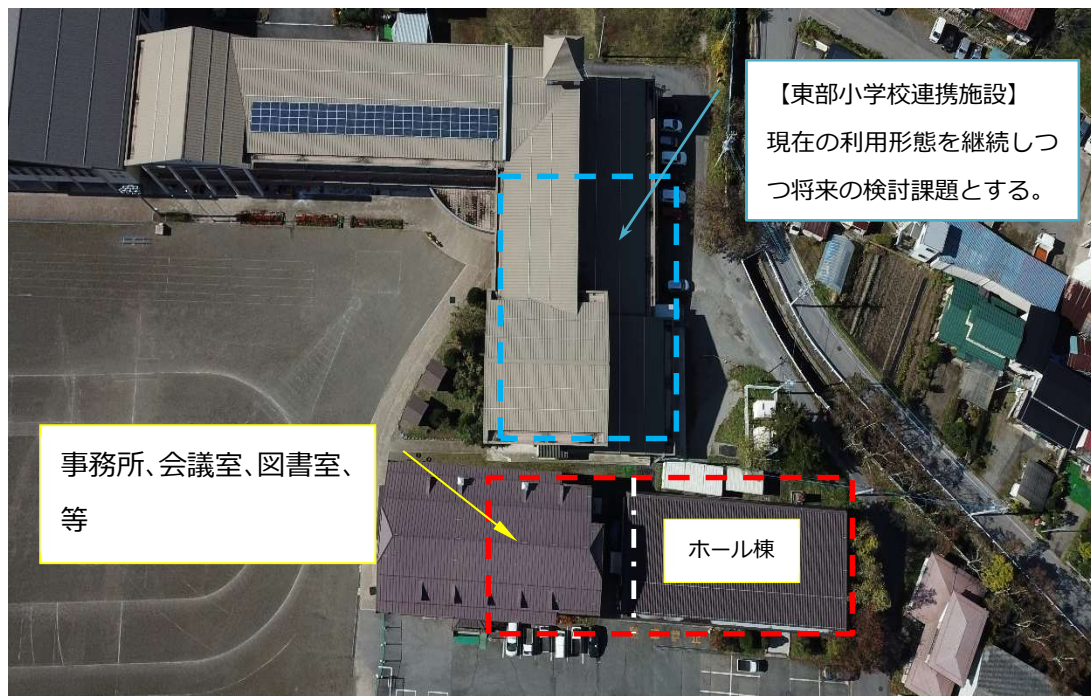
各種団体要望を取りまとめた施設内容は次のとおりです。

婦恋会館内施設（案）

施 設	利用可能人数	備 考
事務室①	８人	社会教育
事務室②	８人	婦恋村商工会
事務室②	４人	環境省
会議室①	最大６０人	３０人用×２ パーテンションで区切る（防音）
会議室②	最大４０人	２０人用×２ パーテンションで区切る（防音）
		スクリーン、プロジェクターを設置した部屋
ホール	３００人	椅子格納式、多機能な施設、音響、照明等の設備整備
ロッカールーム		利用団体が使用できる クローゼット・ロッカー等
倉庫		文化祭関係等の備品収納（特に展示パネル）
和室	３０人	
図書室	３０人	学習できるスペース、仕切り板設置
サークル活動室	２０人	防音、全身鏡設置
飲食スペース	２０人	自販機、椅子、テーブル

※防災拠点となる機能を有する。

施設配置（案）



（２）クリーンエネルギー及び県産木材の利用

新しく建替える施設には、地域の特性にあったクリーンエネルギーを最大限に活用すると同時に、県産木材を利用すべく設計の段階からすべてにおいて標準とします。財源については各種補助金を活用します。

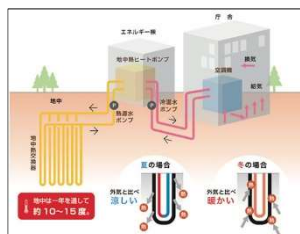
活用例

【太陽光パネル】



高崎 G メッセ

【地中熱】



【県産材】



群馬県農業技術センター

（３）バリアフリー化について

バリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）を十分考慮し設計に反映させ、誰にでも優しい施設とします。

(4) 検討課題（駐車場）

新規に計画する施設には 300 人程度収容できるホールを計画しています。現在、駐車場は 120 台程度（東部小学校に隣接する社会教育施設プール駐車場合む）を駐車できるスペースを有していますが、計画するホールが完成すると駐車場の不足が検討課題となります。

新たな計画では、新婦恋会館の周辺土地に 60 台程度駐車できる新たなスペースを確保するものとします。300 人規模の催し物の開催は土、日、祝日に開催されると想定されることから、東部小学校校庭、婦恋高校校庭を利用できるよう関係機関と調整しておき、さらには、周辺の公共施設の再編を行い、駐車スペースの確保や休憩施設、緑地帯等の検討を行います。



郡内施設

- 高山村いぶき会館 多目的ホール（ステージ付、収容人数 100 人位）
 駐車スペース約 90 台
- 長野原町住民総合センター 多目的ホール（ステージ付、移動観覧席 280 席）
 駐車スペース約 160 台（庁舎駐車場兼）
- 東吾妻町コンベンションホール 多目的ホール（ステージ付、移動観覧席 432 席）
 通常時 駐車スペース約 80 台（庁舎駐車場兼）
 混雑時 周辺臨時駐車場 60 台確保

4・財政措置について

婦恋村文化会館建設基金、文化振興基金及び過疎対策事業債、補助金等を最大限活用する事とします。令和2年度末現在の基金残高は、婦恋村文化会館建設基金が3億3600万円、文化振興基金が580万円となっています。婦恋過疎対策事業債については、令和3年度から令和8年度までの期限付き事業債であるため、交付税充当率などから、本村にとって最も有利なこの起債を有効活用して、この期間中に完成させるものとします。発行額については、5年間で12億4千万円の発行が可能となりますが、この全額を婦恋会館建設資金に充当します。

5・建設スケジュールについて

「婦恋村公共施設個別施設計画」を基とし、令和5年度から令和6年度に実施する場合、令和4年度において、プロポーザル方式にて業者を選定し、設計を完成する予定です。令和5年度において現在の婦恋会館と旧農政局庁舎を取り壊し、建設着手し令和6年度末に完成の予定となります。

	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
各種設計	■■■■ ・全体設計 ・既存建物解体設計		
建設工事		・旧農政局庁舎取り壊し ・婦恋会館取り壊し ■■■	■■■■

6・参考資料

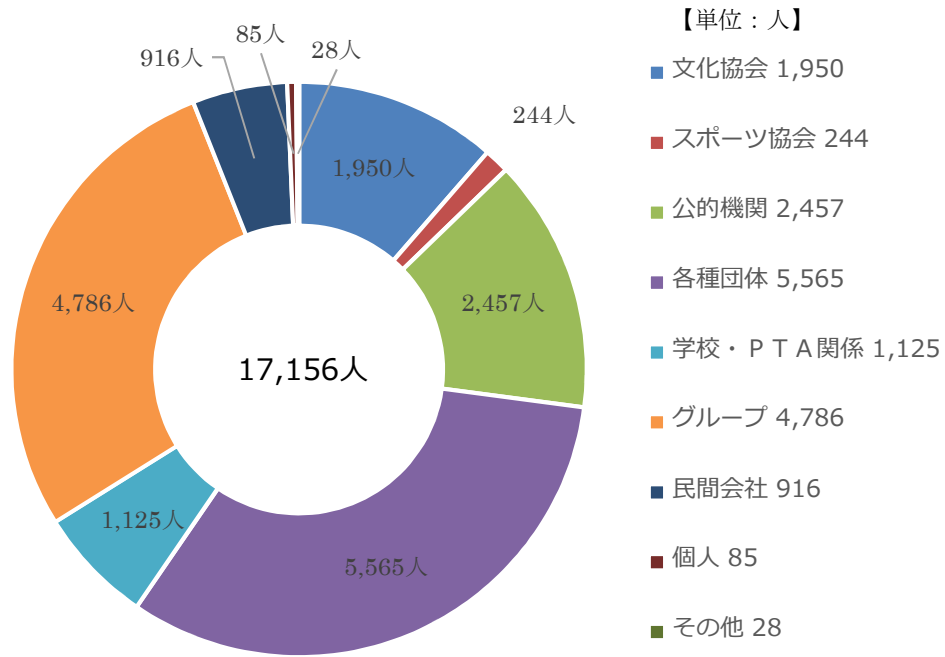
婦恋会館利用状況

年 度	利用者数（人）	開館日数	平均利用者数	備 考
平成 24 年度 （ 2 0 1 2 ）	17,524	305	53.2	
平成 25 年度 （ 2 0 1 3 ）	17,816	292	61.0	
平成 26 年度 （ 2 0 1 4 ）	16,080	295	54.5	
平成 27 年度 （ 2 0 1 5 ）	17,471	299	58.4	
平成 28 年度 （ 2 0 1 6 ）	20,598	300	68.7	
平成 29 年度 （ 2 0 1 7 ）	16,986	310	54.8	
平成 30 年度 （ 2 0 1 8 ）	17,156	300	57.2	
令和元年度 （ 2 0 1 9 ）	13,636	276	49.4	新型コロナ感染対策の 為臨時休館あり
令和 2 年度 （ 2 0 2 0 ）	6,981	241	29.0	新型コロナ感染対策の 為臨時休館あり
令和 3 年度 （ 2 0 2 1 ）	8,385	259	32.1	新型コロナ感染対策の 為臨時休館あり

主な利用団体

- ・文化協会（音楽部、陶芸部、俳句部、俳画部、手工芸部、書道部、葉っぱ絵・・・
令和 3 年現在 所属部数 2 5 部）
- ・各種グループ（少年少女合唱団、ヨガ、ストレッチ、英会話サークル、
ハーモニカ、フラダンス・・・）
- ・スポーツ協会 ・各種団体 ・学校、PTA関係 ・公的機関 ・グループ
- ・民間会社 ・個人

平成30年度 婦恋会館利用内訳



平成30年 各部屋使用日数、使用率 開館日数300日

